

令和元年度保育所・認定こども園の利用調整結果について
(平成 31 年 4 月 1 日現在)

1. 1 次及び 2 次申込に対する利用調整結果

	【1 次申込】 (平成 31 年 1 月 25 日)	【2 次申込】 (平成 31 年 2 月 26 日)
申込児童数	13,003 名	339 名
利用内定	12,402 名	252 名
申請取下	210 名	0 名
再調整 (未決定)	391 名	<u>87 名</u>

2. 2 次申込再調整の結果 (入所先未決定)

87 名 → 3 名
(2 月 26 日現在) (4 月 1 日現在)

3. 入所先未決定の内訳

- ① 特定施設の空き待ち・・・3 名
- ② 待機児童・・・なし

4. 今後の対応

今回の利用調整では、駅西・臨海地区と西部地区の 1 歳児を中心に多くの方の入所先が決まらず、年度末まで再調整が難航した。今後も保育需要は増加する見込みであり、待機児童を発生させないために以下の対応を行っていく。

- (1) 駅西・臨海地区に保育所を新設する。(令和 2 年 4 月開設予定、定員：131 人)
- (2) 既存保育所・認定こども園の増改築・分園等により、定員の増加を図る。
- (3) 保育士の確保のため、保育士宿舎借り上げ費補助などの新たな補助制度を設けるほか、保育士養成校や保育関係団体と連携し、学生向け保育施設見学会や保育士の交流の場を開催する。
- (4) 人口動態、近年の利用・申込状況に加え、昨年度実施したアンケート結果を踏まえ、令和 2 年度からの 5 年間を計画期間とする新たな子ども・子育て支援事業計画を策定する。